



故人の想いを絆で遺族につなぐ 心のこもった遺品整理サービス



「遺品整理のはんしん」

株式会社 絆心

〒064-0806

北海道札幌市中央区南6条西7丁目2-3

URL <http://hanshin-sapporo.co.jp/>

Company data

代表取締役社長

石岡 元

北海道札幌市出身。建築業やサービス業を経験した後に、廃棄物処理機器を製造する父の会社で、10年以上勤務し、専務まで務める。新たな事業を模索する中で遺品整理業に出会い、2015年3月に（株）絆心を設立。

Personal data



矢部 まず、石岡社長が独立されるまでの経緯をお聞かせください。

石岡 建築業やサービス業で働いた後、父の会社で専務を務めました。廃棄物処理機の製造・販売・設置が主な業務で、特許を取得した製品もあります。その中で、東北地方で営業活動をしていた頃に、東日本大震災が起きました。当時は連絡が取れないお客様も多く、混乱のさなかに遺品整理の仕事に出会い、当社を立ち上げることにしました。

矢部 遺品整理というと、なかなか馴染みのない方も多いと思いますが、実際はどのようなお仕事なのでしょう。

石岡 遺品整理は、大切な遺品をご遺族の方へお届けする重要な仕事です。信頼して頂くためにも、しっかりと勉強した上で、「遺品整理士」の資格を取得しました。服のポケットや布団の隙間などの細部に至るまで調べて一つひとつ確認・選別し、必要な物と不要な物に分けて梱包していきます。可能なものはリサイクルして、ご遺族の方が負担する金額が少なくなるようにしていますね。

矢部 専門性の高いお仕事ですね。

石岡 ええ。そして、現場で感染菌から二次感染してしまわないように「事件現場特殊清掃士」という資格も取得し、正しい知識のもとで作業に当たっていま

す。以前に感染性廃棄物処理機に関わっていた経験が生きる点です。その他にも、特殊清掃や生前整理などのサービスも行っております。また、当社のWebサイトは自分たちで制作・管理を行い、情報を正確にお客様に伝えられる工夫をしているのです。

矢部 こだわりを持って手掛けられているんですね！今は何名でお仕事をされているのですか？

石岡 基本的には、遺品整理の専門性に長けていて信頼できる当社の2人体制で作業に当たっております。大きい現場になるとスポットでお手伝いさんを頼みますが、少人数で丁寧に作業を手掛けておりますので、安心してお任せ頂きたいと思えます。

矢部 故人を亡くして間もないご遺族の

気持ちに寄り添わなければならない、繊細なお仕事だと思います。

石岡 「心と心をつなげるサービス」が当社のコンセプトです。故人様とご遺族の方をつなぐことも当社の役目ですから、遺品整理を通じて「絆」を育てていきたいと思っています。時には作業が終わった後に、お客様が感謝の気持ちを涙ながらに伝えてくださることもあり、大きなやりがいとなっています。

矢部 社長のような誠実な方にお願ひできれば、ご遺族の方も安心ですね。

石岡 ありがとうございます。今後も良質な作業を続けて業界の底上げを図り、より多くの方に遺品整理業界を知って頂けるように尽力したいです。心のこもった遺品整理サービスをさせていただきますので、まずはお気軽にご相談ください。

Guest Comment

矢部 みほ（タレント）

お話を伺う中で、石岡社長からは人の心をつなぎたいという熱意を感じました。その意志は社名の「絆心」にも表れていると思います。いざという時にどこに頼んだらいいのか、なかなか分かりづらい業界だけに、社長の存在は頼もしいです。これからも親身な作業に磨きをかけていってくださいね。

